



## 2025年9月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年8月12日

上場会社名 株式会社マサル

上場取引所 東

コード番号 1795 URL <https://www.masaru-co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 勝又 健

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 新井 浩

TEL 03-3643-5859

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年9月期第3四半期の連結業績(2024年10月1日～2025年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第3四半期	7,552	27.3	351	81.4	364	81.6	190	78.5
2024年9月期第3四半期	5,932	5.7	193	326.6	200	253.2	106	296.6

(注) 包括利益 2025年9月期第3四半期 203百万円 (67.6%) 2024年9月期第3四半期 121百万円 (275.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第3四半期	214.69	
2024年9月期第3四半期	120.84	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期第3四半期	8,934	5,046	56.5
2024年9月期	8,394	4,940	58.9

(参考) 自己資本 2025年9月期第3四半期 5,046百万円 2024年9月期 4,940百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年9月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期		0.00		125.00	125.00
2025年9月期(予想)		0.00		105.00	105.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日～2025年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,500	6.3	420	3.1	450	6.8	260	6.3	293.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年9月期3Q	901,151 株	2024年9月期	901,151 株
期末自己株式数	2025年9月期3Q	11,413 株	2024年9月期	15,113 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年9月期3Q	888,491 株	2024年9月期3Q	884,426 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日において入手可能な情報に基づき算定しており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって数値予想と異なる結果となる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(会計方針の変更に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかな回復が続いています。米国の関税政策の影響については、実体経済に及ぼす影響の程度が依然不透明であり、引き続き見極めが必要な状況にあります。収益の増強に向けた投資は続いているものの、中小企業では賃上げとの両立に課題がみられ、日本経済は「賃上げと投資がけん引する成長型経済」へ移行できるかの分岐点にあると考えられます。

国土交通省の建設工事受注動態統計調査によりますと、国内大手50社の民間工事受注高は、前年同月比で増加となりました。部門別にみると、製造業では減少がみられたものの、非製造業部門では引き続き増加傾向が続いています。

また、三鬼商事㈱の調査によると、東京都心5区におけるオフィス賃貸市場では、大規模ビルでの成約やビル内増床、分室開設の動きがみられ、空室率が低下しています。賃料は2万/坪を上回る水準が継続しています。

このような経営環境のなか、当社グループにおいては、リスク管理を前提とした合理的な受注に注力し、直接受注顧客の増強を行ってまいりました。また、グループ内での各社機能の統合や合理化への取り組みを行っております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の受注高は110億3百万円（前年同四半期比63.8%増）となりました。売上高につきましては、75億52百万円（前年同四半期比27.3%増）となりました。利益につきましては、営業利益は3億51百万円（前年同四半期比81.4%増）、経常利益は3億64百万円（前年同四半期比81.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億90百万円（前年同四半期比78.5%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

#### (建設工事業)

売上高は64億76百万円（前年同四半期比17.5%増）となり、セグメント利益は3億7百万円（前年同四半期比54.8%増）となりました。受注高につきましては、67億58百万円（前年同四半期比7.4%増）となりました。

#### (設備工事業)

売上高は10億75百万円（前年同四半期比153.1%増）となり、セグメント利益は44百万円（前年同四半期セグメント損失4百万円）となりました。受注高につきましては、42億44百万円（前年同四半期比899.2%増）となりました。

なお、当社グループは、完成工事物件の引渡ししが第2四半期連結会計期間及び第4四半期連結会計期間に集中するため、四半期連結会計期間の売上高には季節的変動があります。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は67億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億51百万円増加いたしました。これは主に契約資産が増加したことによるものであります。固定資産はのれんの償却等により21億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億11百万円減少いたしました。

この結果、総資産は89億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億39百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は31億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億24百万円増加いたしました。これは主に契約負債が増加したことによるものであります。固定負債は社債の返済等により7億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ91百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は38億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億33百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は50億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億6百万円増加いたしました。

この結果、自己資本比率は56.5%（前連結会計年度末は58.9%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月14日に発表いたしました連結業績予想からの変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,349,228	3,436,666
受取手形	5,400	15,800
電子記録債権	296,627	326,890
完成工事未収入金	1,350,373	343,796
契約資産	750,375	1,136,332
未成工事支出金	1,145,867	1,198,593
材料貯蔵品	10,065	11,467
その他	203,757	293,255
貸倒引当金	△1,166	△721
流動資産合計	6,110,529	6,762,080
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	637,272	627,833
土地	547,608	547,608
その他（純額）	11,806	32,789
有形固定資産合計	1,196,687	1,208,230
無形固定資産		
のれん	415,649	350,021
ソフトウェア	6,638	4,969
その他	1,293	5,713
無形固定資産合計	423,581	360,703
投資その他の資産		
投資有価証券	121,047	140,797
繰延税金資産	130,562	78,818
その他	484,074	455,830
貸倒引当金	△72,352	△72,351
投資その他の資産合計	663,331	603,095
固定資産合計	2,283,600	2,172,030
資産合計	8,394,129	8,934,110

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	673,535	634,377
電子記録債務	314,583	259,627
1年内返済予定の長期借入金	221,096	299,752
1年内償還予定の社債	96,000	96,000
未払法人税等	60,141	26,618
契約負債	714,481	1,337,214
賞与引当金	181,941	65,043
役員賞与引当金	47,388	34,350
完成工事補償引当金	4,881	4,679
工事損失引当金	63,626	81,732
その他	219,800	282,653
流動負債合計	2,597,474	3,122,050
固定負債		
社債	606,000	534,000
長期借入金	204,110	170,134
その他	46,400	61,044
固定負債合計	856,510	765,178
負債合計	3,453,985	3,887,228
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	885,697	885,697
資本剰余金	1,266,914	1,270,066
利益剰余金	2,817,191	2,897,185
自己株式	△44,552	△33,644
株主資本合計	4,925,250	5,019,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,893	27,577
その他の包括利益累計額合計	14,893	27,577
純資産合計	4,940,143	5,046,881
負債純資産合計	8,394,129	8,934,110

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
完成工事高	5,932,915	7,552,139
完成工事原価	4,814,686	6,123,925
完成工事総利益	1,118,228	1,428,213
販売費及び一般管理費	924,551	1,076,893
営業利益	193,677	351,320
営業外収益		
受取利息	62	283
受取配当金	1,504	1,804
受取賃貸料	4,223	3,260
技術指導料	8,356	8,187
保険解約返戻金	—	5,989
その他	5,969	2,596
営業外収益合計	20,116	22,122
営業外費用		
支払利息	2,304	8,219
社債発行費	10,509	—
その他	19	320
営業外費用合計	12,833	8,540
経常利益	200,960	364,902
特別損失		
工事関連対応費	—	34,650
特別損失合計	—	34,650
税金等調整前四半期純利益	200,960	330,251
法人税、住民税及び事業税	43,559	93,879
法人税等調整額	50,530	45,623
法人税等合計	94,090	139,502
四半期純利益	106,870	190,749
親会社株主に帰属する四半期純利益	106,870	190,749

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	106,870	190,749
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,480	12,683
その他の包括利益合計	14,480	12,683
四半期包括利益	121,351	203,432
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	121,351	203,432

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設工事業	設備工事業	合計		
売上高					
一時点で移転される財または サービス	2,554,335	229,652	2,783,987	—	2,783,987
一定の期間にわたり移転され る財またはサービス	2,955,260	193,667	3,148,927	—	3,148,927
顧客との契約から生じる収益	5,509,596	423,319	5,932,915	—	5,932,915
外部顧客への売上高	5,509,596	423,319	5,932,915	—	5,932,915
セグメント間の内部売上高 又は振替高	50	1,580	1,630	△1,630	—
計	5,509,646	424,899	5,934,545	△1,630	5,932,915
セグメント利益又は損失(△)	198,545	△4,972	193,572	104	193,677

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額104千円のうち、124千円はセグメント間取引消去によるもの、△20千円は棚卸資産の調整額となっております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設工事業	設備工事業	合計		
売上高					
一時点で移転される財または サービス	2,930,752	467,430	3,398,183	—	3,398,183
一定の期間にわたり移転され る財またはサービス	3,545,774	608,181	4,153,955	—	4,153,955
顧客との契約から生じる収益	6,476,527	1,075,611	7,552,139	—	7,552,139
外部顧客への売上高	6,476,527	1,075,611	7,552,139	—	7,552,139
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,620	1,620	△1,620	—
計	6,476,527	1,077,231	7,553,759	△1,620	7,552,139
セグメント利益	307,341	44,247	351,588	△268	351,320

(注) 1. セグメント利益の調整額△268千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	20,618千円	20,881千円
のれんの償却額	—	65,628